

色

士口
木種
更

い
で
じ
に
は

の

花



成人指定
十八歳未満
閲覧入手禁止
同人書籍



百鬼夜行で
キキョウと
仕事中心

走って
先生

この近く
私の下宿だから

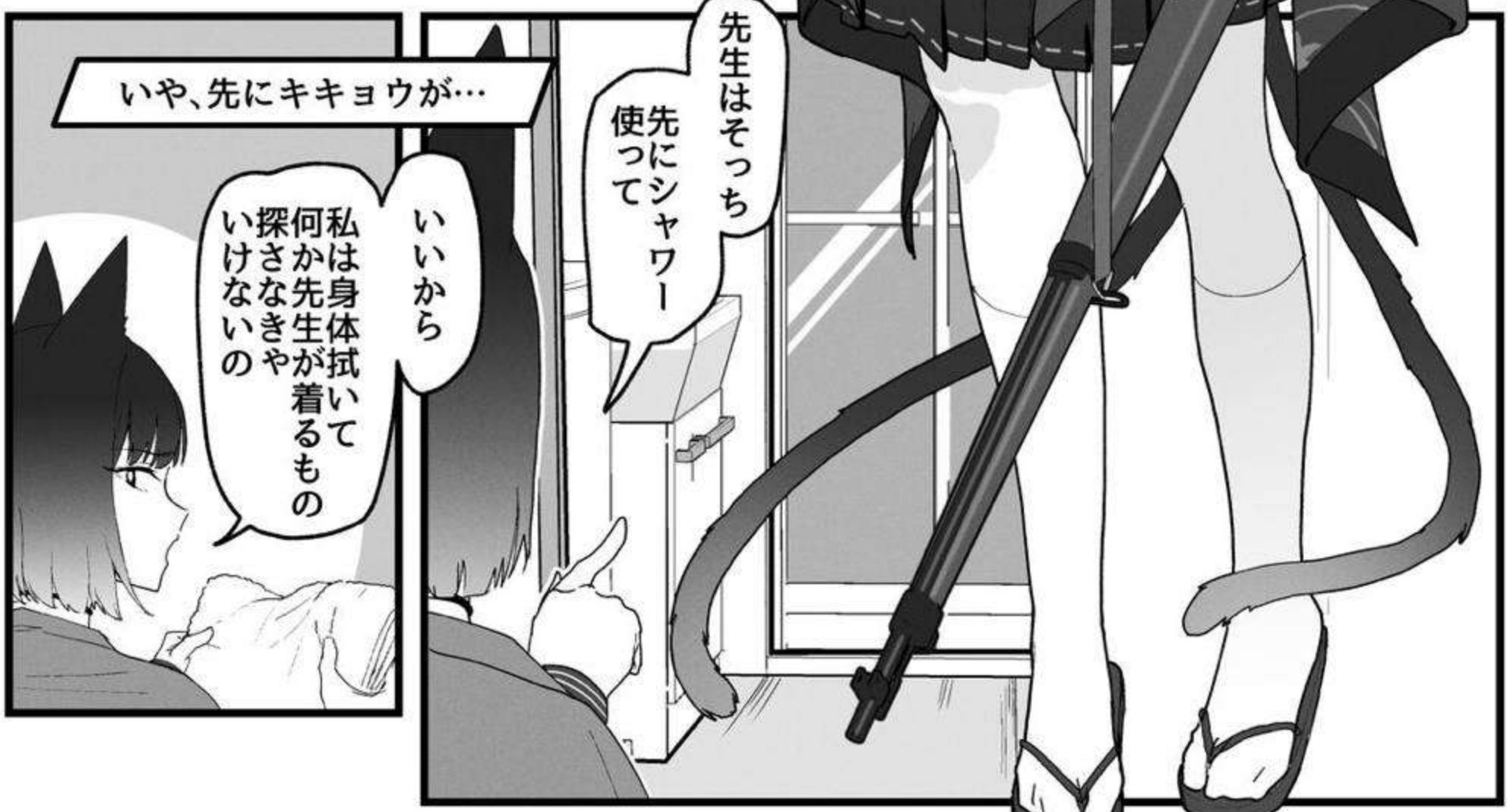
2人は大雨に
みまわられた



ふう…
災難だったね
先生

どうしたの？

濡れてないで
早く上がって



いや、先にキキョウが…

先生はそっち
先にシャワー
使って

いいから
私は身体拭いて
何か先生が着るもの
探さなきゃ
いけないの



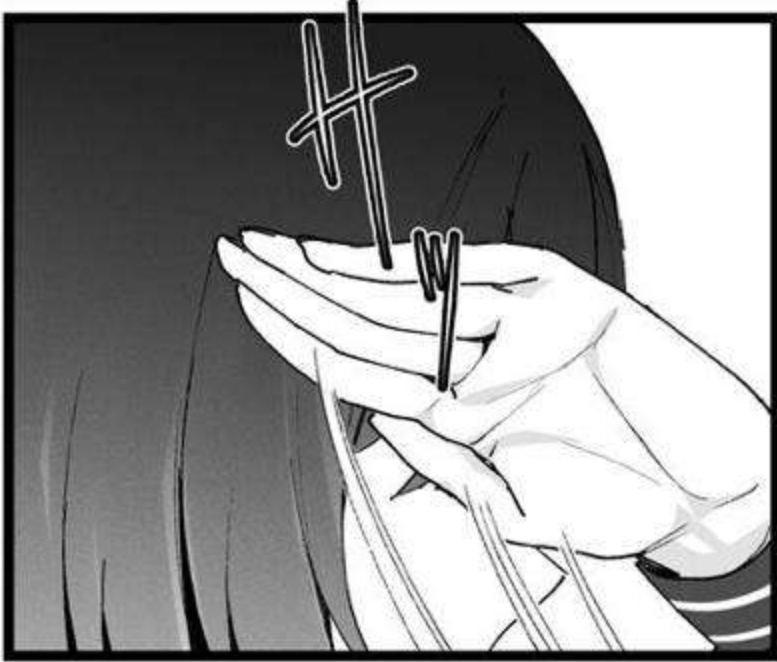
キキヨウが今日の
天気把握してなかった
とは思えないし！

この状況…
何だかキキヨウの
掌の上にあるような
気がする…



いや…
考えすぎか…

それに
キキヨウの
することなら
そう心配も
要らないだろう

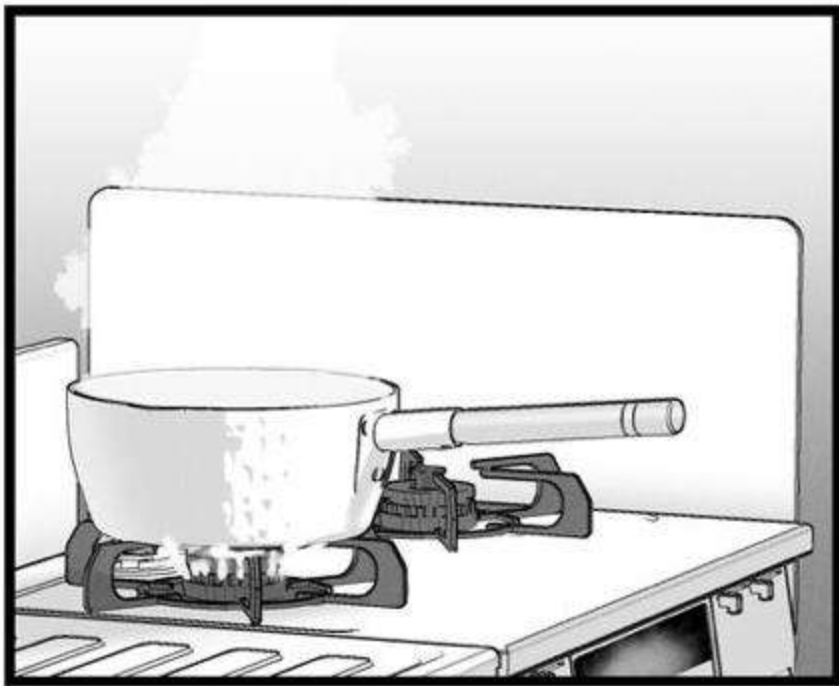


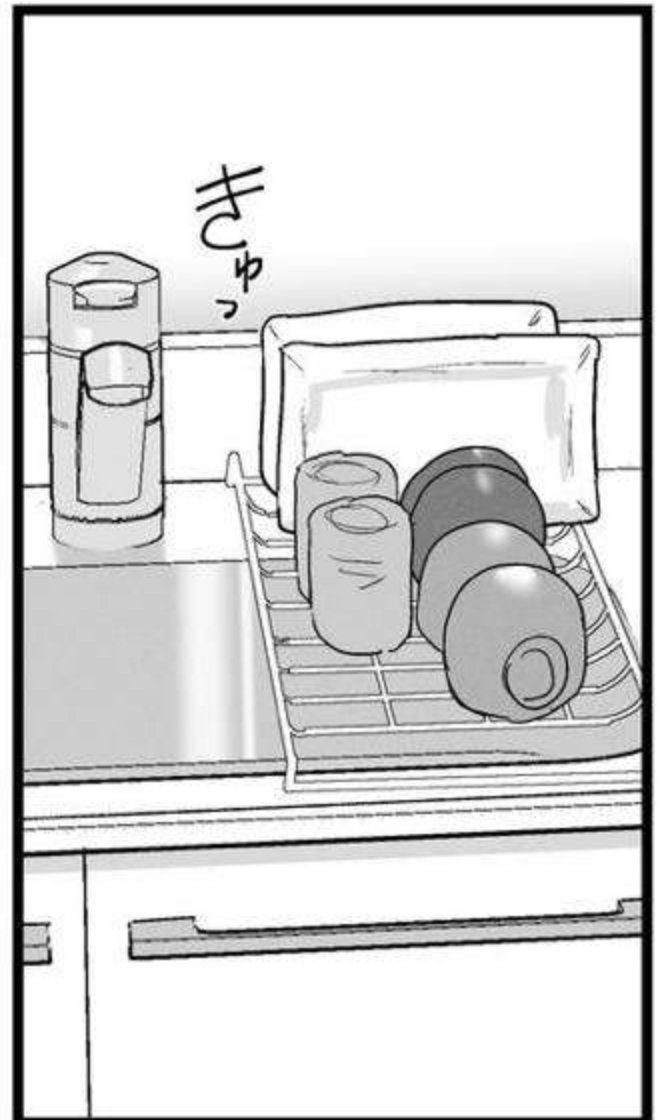
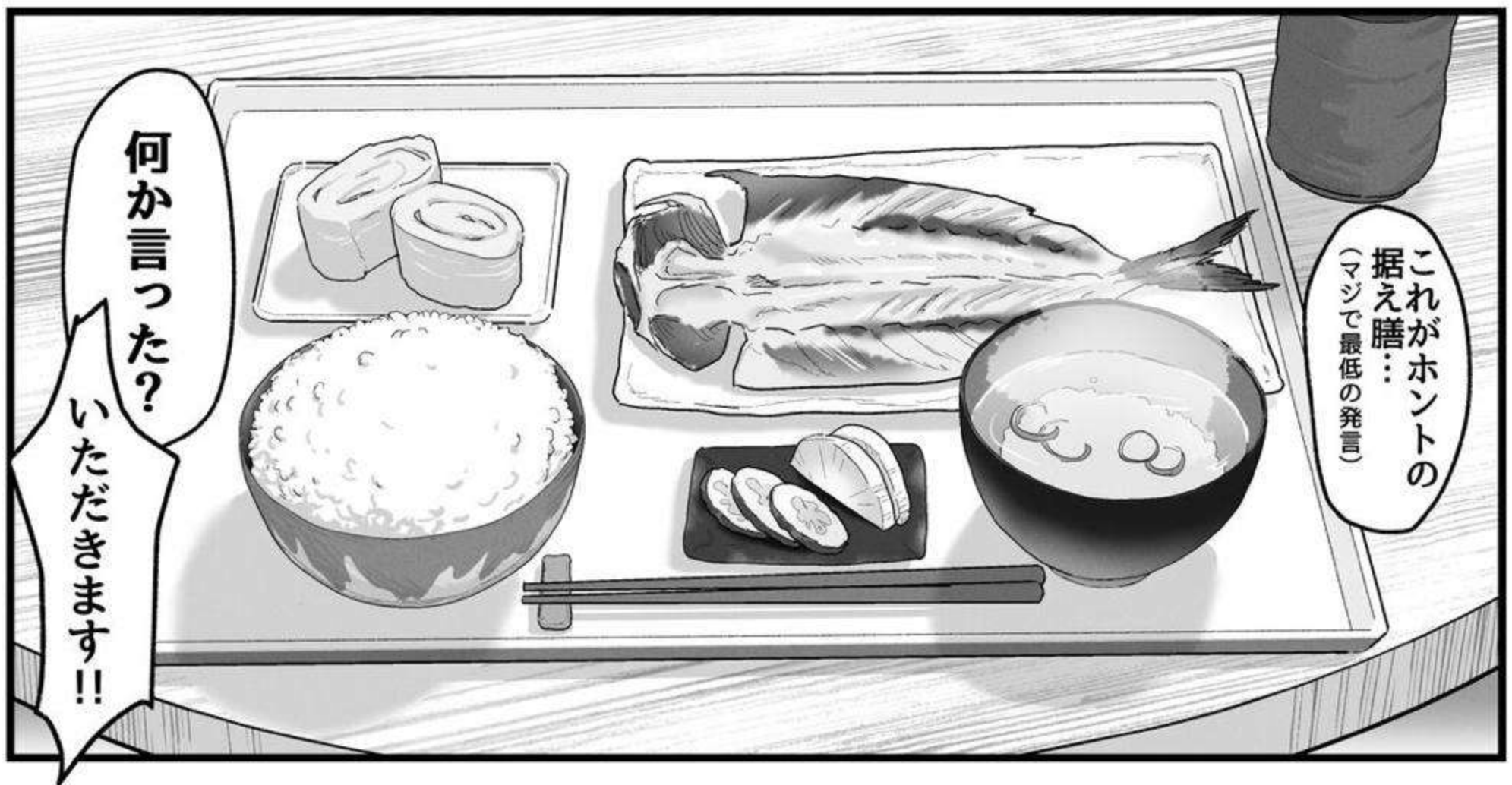
先生の服は
今洗濯回した

着替えはそれ
でも男には
少し小さいかも

タオルはそこ

ドライヤーは
その下







あれ？
先生

今日はこのまま
泊って行くのかと
思ってたけど

もしかして…嵌められた？



止む気配
無いね

仕方ない
タクシー呼んで
帰るよ

無いよ
そんなの

コンビニとかも無いし
このあたり
夜は不便なんだ

え…



ああそれと

布団は
一組しかないよ
一人暮らし
だからね



さあ
何のことだか

だけどもまあ
用事があるなら
傘を貸すから
帰ってもいいよ

服も乾燥かけておいたから



"詰み…か"



ただ…1本しか
無いから
明日の朝
私が困るかもね

借りれないよね
それは…



『往生際が悪いな』って顔だ……









"口の減らない猫に対処する"

それ、しばらく啜えてね

……

ぽろっ

い



ん……

もじゅっ

ずるい
言い方……
それが大人の
やり方なんだ？

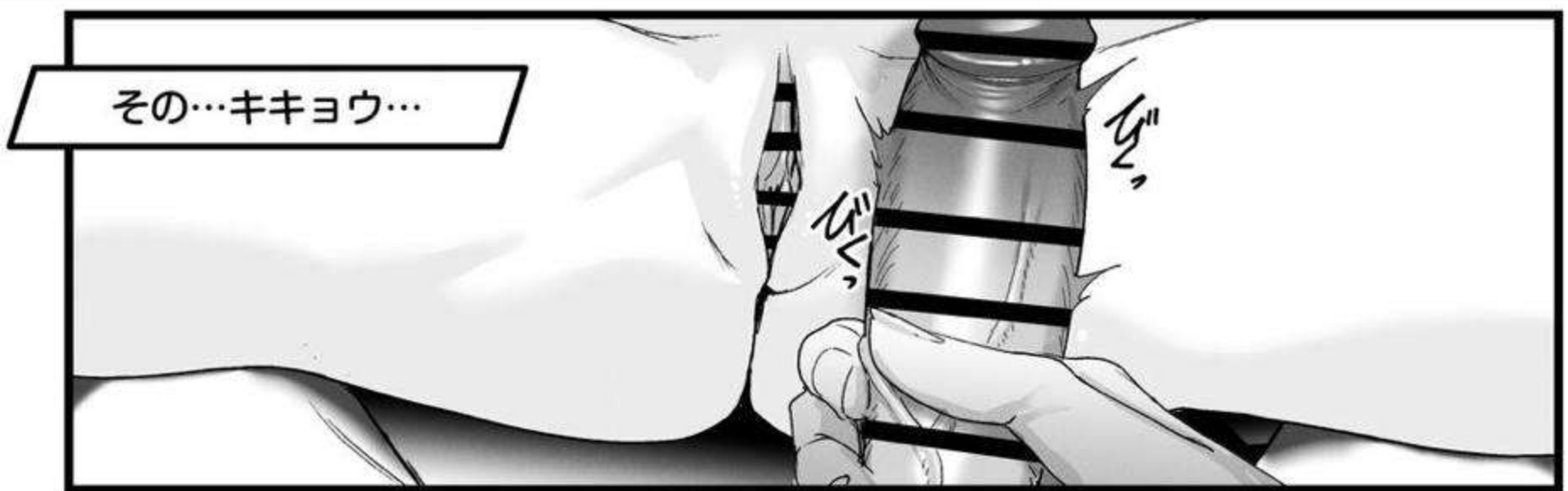


せ……先生……
駄目だよ

大人が
こんなこと
したら……

嫌なら……すぐやめるよ









駄目：状況が切迫しすぎて
微塵も想像が働かない

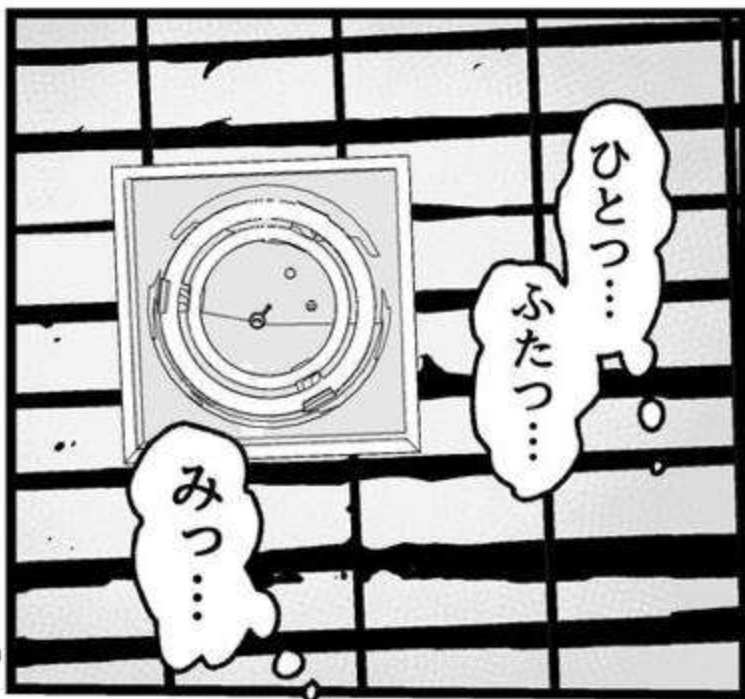
アレ：本当に私の中に入るのかな
すごく大きく見えるけど…



とっくにー

こちらは
意図しない涙のせいで
『先生と朝まで添い寝作戦』の
戦略が崩壊した
百花繚乱参謀

流れで承諾しちゃったけど
覚悟とか全然してない…
どうしよう…



ひとつ…
ふたつ…

みつ…



こういう時は
天井のシミを
数えてれば
すぐ終わるんだっけ

そうだ



…痛っ
痛ッ
痛ッ

服を着ていなければ先生の背中は何となくズタズタに
されていたでしょう。危なかったですね。



はあ...はあ

せ...先生...今
どうなってるの...?

...まだ半分も
入ってないよ

嘘...

は
は

は
は



駄目

最後まで
続けて

無理はさせたくない





すんなり
初体験が済む
女がいないなんて
信じられない...!!

ほんとに痛い!!
こんなのに
想定はない!!

灼熱の槍が
私の背骨を
何度もつらぬく

甘い痛みが
私を女に変える

だけど...まだ
やめたくない...っ

もっと...もっと
この熱さを
感じていたい...!!

だって今
最高にいい気分
だから...!!

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

...っ!!

グッ

グッ

痛い...!!



ま…待って

いま頭から何か
ちぎれるような
変な音がした…!!

そい
や
その

せ…先生もこんなので
私のが頭が
馬鹿になつたら
困るよね…?

とにかくっ

今日のところは
もう
いいから…

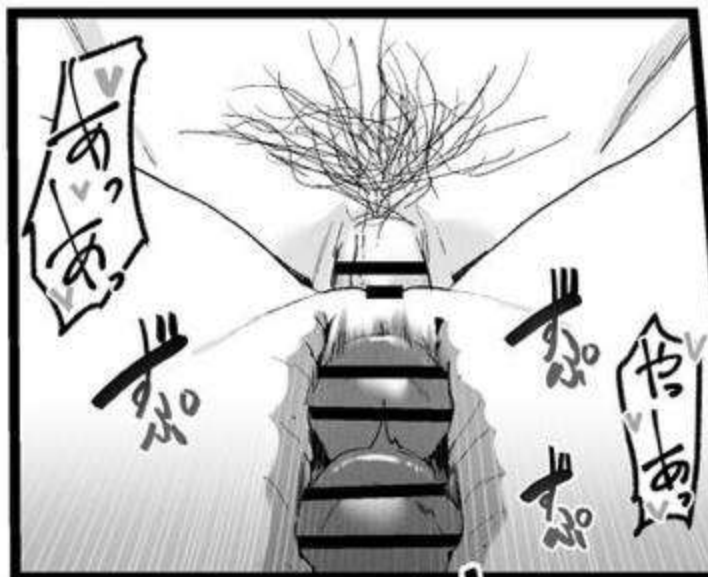
…可愛いよ、キキョウ



はあ

初めてなのに 乱暴にして 申し訳ないけど

キキョウの 膣内 狭くて熱くて すごく気持ちいいよ...





外に射精すか
いったん離...

はあ...はあ...先生
そろそろ限界が...



まだし
やめないで
もつと強く
私を必要と...

キュウウウー

先生...
先生...
先生の男...

痛持
気持
気が
なる



あんたも
私の元から
なくなる
って言うんだ...

そう...

今...私から
離れるって
言おうとした?

"言っていないが.....!?"



...だ
だけ
で
忘
れ
な
い
で

私はいっ
たつて
次の手
を打つ
て準備
をして
るって
こと...



...は?

はな...何?

※現在キキョウは正常な判断力を失っています

：私があんたを
簡単に手放すなんて
本当に思ってるの？

ぎゅぎゅ

それはまずい…ほんとに中に射精る—

ぎゅぎゅぎゅ

ああっ♡

せんせ…の
あたた…かい♡
これ…いい
先生を…そばに
感じ…る♡

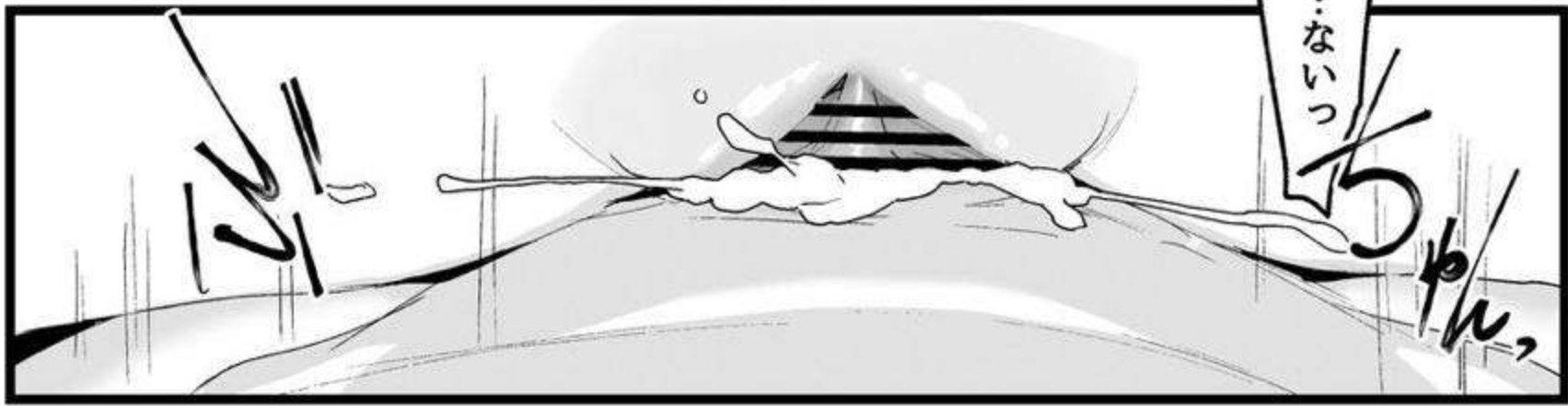
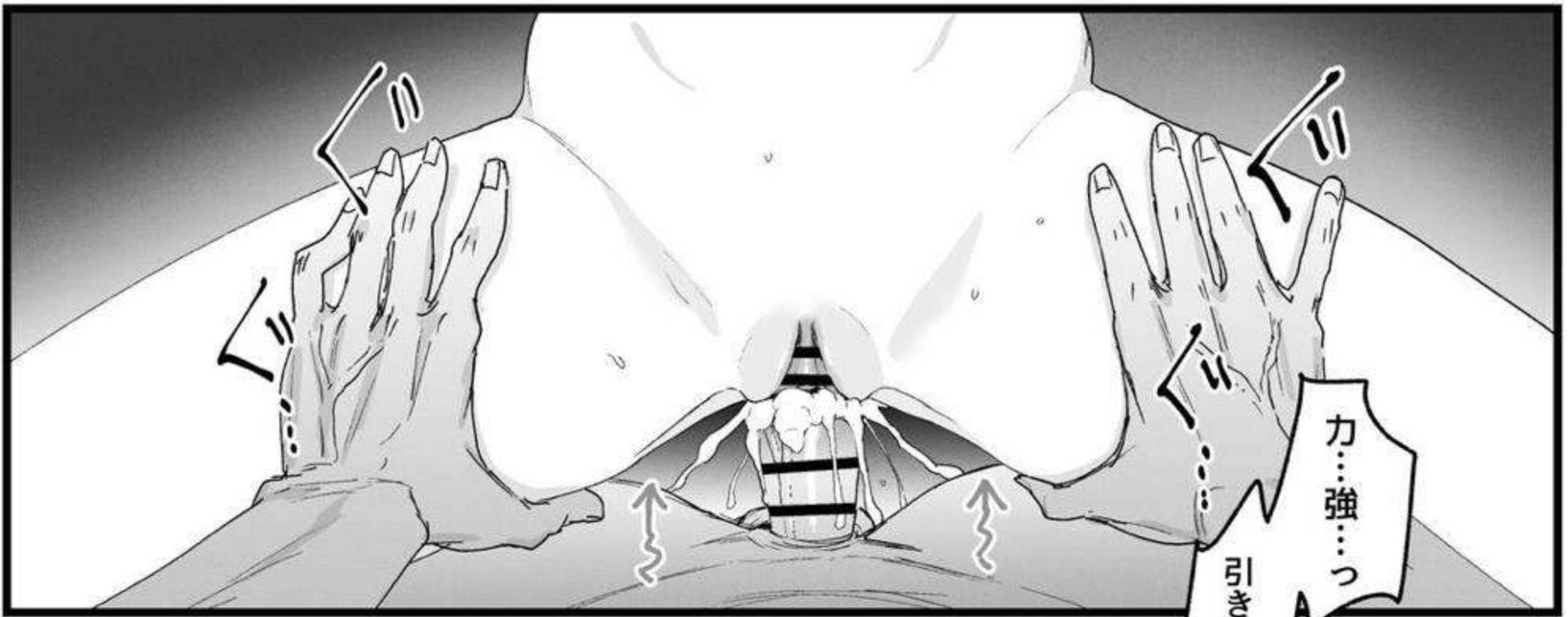


ぎゅ
ぎゅ

キキョウの膣内
射精の刺激の
うねり取るみたい
うねり取るみたい
うねり取るみたい

駄目だ…っ
気持ち良すぎて
射精が全然
止められない…っ

びゅ





キキョウは正気を取り戻した!



ありえ…? しえんしえ
ろして… たおりえひえ
りゆによ
(あれ、先生どうして倒れてるの?)

そういうキキョウは…舌仕舞い忘れてるよ



おくづけ

【制作中の思考の跡】

◆タイトルは万葉集からの引用です。「恋は忍ぶもの」みたいな意味な…はず。

◆エピソード掘ってみると意外と私生活に謎が多いなこの猫……。あとキキョウ下宿一人暮らし概念は完全な俺の幻覚です。実際は百花繚乱で寝泊まりしてるっぽい描写が多いのでほぼ家には帰ってなさそうですね。

◆本来、先生が生徒との同衾から逃げるためにどこまでやるかは温泉シグレのメモロビを参考にしてください。

◆基本噛ませみたいな言動だが、策士としての手腕が本物なので、油断すると先生が普通に出し抜かれたり言い負かされたりする。してほしい。

◆未だに顔描くのが一番苦手すぎるの何とかならんか。

◆もっと演歌に出てくる古式ゆかしい重い女みたいな言動をさせたいが、そんな文学的才能俺にはないよ…あぁ…あんた川

【あとがき】

こんにちは、赫白きいろです。はじめましての人ははじめまして。この本をお手に取っていただきありがとうございます。

オイなんだァ…この本は。これじゃ俺が乙女の純潔を散らすことに異常な執着を燃やす潔癖な処女厨の変態みたいに見られても文句言えんじゃあないか。断じて違う…たぶん…メイビー。なんか特殊な性癖の本とか出すよりよっぽど恥ずかしくなってきた…。でも俺が恥ずかしくない本なんて出す意味あんまりないような気もするから…。

ところで導入長くなかったですか？

ゼロ年代恋愛ADVを寝物語に育ったオタクだから、気付くとしようもない日常パートに時間を割いちゃう生態があるの、気を付けていきたいですね。

エロゲにエッチシーンは絶対に必要です。

次は表紙開いたら即穴に棒突っ込んでるような本になるように努力してみます。

してみるだけになる予感がすでにしますが…。俺は雰囲気エロ漫画を描いている…。

それでは皆さま、熱さや流行りの病気に気を付けて健やかに過ごしてください。

私の本が皆様の下半身の健康の一助になれば幸いです。

またどこかでお会いしましょう。

色にはいで桔梗の花

発行日：2024/08/11

発行者：赫白きいろ(ヨリドリミドリ)

連絡先：akasirokiiroaomidori@gmail.com

X(旧twitter)：赫白きいろ@akasirokiiroao

印刷所：みかんの樹様

3471371